

# == 宇電懇ニュース No.116 ==

2005年12月27日

宇電懇事務局（大阪府立大学）発行

---

## 目次

	ページ
I. 国立天文台 電波専門委員会 台外委員の選挙について	1
II. 投票用紙	3

---

### I. 国立天文台 電波専門委員会 台外委員の選挙について

国立天文台 電波専門委員会は、台外委員（8名）と台内委員（8名）で構成されています。今回国立天文台より宇電懇に対し、次期（任期：2006年4月1日～2008年3月31日）の**台外委員の推薦**依頼がありました。これまでと同様、今回も宇電懇会員による投票を行ない、その結果に基づいて、必要ならば宇電懇運営委員会で調整を行なった上、推薦者を決定します。電波専門委員会は、法人化後は国立天文台運営会議の下の委員会になりました。推薦されたメンバーは、台長が国立天文台の対応分野の運営会議メンバーと協議の上、運営会議に諮って決定する予定です。

なお、次期（任期：2006年4月1日～2008年3月31日）国立天文台運営会議の台外委員の推薦依頼もありましたが、この推薦についてはこれまでと同様宇宙電波懇談会運営委員会で決定いたします。

国立天文台電波専門委員（台外委員）推薦のための選挙を下記の要領で行ないます。

選挙権者：宇電懇会員

被選挙権者：国立天文台に属さない人（宇電懇会員に限らない）

連記：8名以内（無記名）

締切：2006年1月23日（月）宇電懇事務局必着

投票方法：投票用紙は、本ニュースの最後のページにあります。なお、宇電懇事務局の角印の押印されていないものは無効となりますので、ご注意ください。

投票用紙の所定欄に記入の上、内封筒（茶色の薄い封筒）に入れて、宇電懇事務局宛にお送りください（宛先は封筒に記入してあります）。なお、外封筒には投票者の氏名を明記し、ご面倒でも80円切手を貼付の上、ご郵送ください。

これまでの電波専門委員（台外委員）を、参考までに記します（敬称略、50音順）。

第9期（任期 2004.8.1-2006.3.31）

岩田隆浩、太田耕司、土居守、中井直正、福田洋一、藤沢健太、水野亮、山本智

第8期（任期 2003.3.1-2005.7.31）

岩田隆浩、太田耕司、坪井昌人、土居守、福田洋一、藤沢健太、水野亮、山本智

第7期（任期 2001.3.1-2003.2.28）

岩田隆浩、大久保修平、太田耕司、面高俊宏、春日隆、土居守、福井康雄、山本智

第6期（任期 1999.3.1-2001.2.28）

岩田隆浩、大久保修平、面高俊宏、春日隆、坪井昌人、福井康雄、山本智、若松謙一

第5期（任期 1997.3.1-1999.2.28）

井上一、田原博人、坪井昌人、長谷川哲夫、福井康雄、山本智

第4期（任期 1995.3.1-1997.2.28）

井上一、田原博人、坪井昌人、長谷川哲夫、平林久、水野亮

第3期（任期 1993.3.1-1995.2.28）

谷口義明、田原博人、長谷川哲夫、林正彦、福井康雄、森本雅樹

第2期（任期 1991.3.1-1993.2.28）

祖父江義明、田原博人、土佐誠、長谷川哲夫、平林久、福井康雄

第1期（任期 1989.3.1-1991.2.28）

奥田治之、小暮智一、小杉健郎、祖父江義明、田原博人、土佐誠、福井康雄

**宇宙電波懇談会 事務局**

〒599-8531 大阪府堺市学園町1-1

大阪府立大学 大学院理学系研究科 物理科学専攻 宇宙物理学研究室

小川英夫

米倉覚則

宇電懇インターネットホームページ <http://www.nro.nao.ac.jp/udenkon/>

国立天文台 電波専門委員（台外委員）推薦のための投票用紙


宇宙電波懇談会事務局  
(大阪府立大学)